

# ギャンブル依存症とは？

ギャンブル依存症は、長い間ギャンブルを続けることにより、ギャンブルへの欲求が病的に強くなり、意志の力でコントロールできなくなつた状態です。適度に楽しむことはできません。

家庭の不和、借金とウソの繰り返し、横領など、重大な問題を起こしているにもかかわらず、ギャンブルを続ける場合は、依存症という病気が疑われます。

**まずは、お気軽にご相談ください。**

県内の相談機関【依存症に関する情報／問い合わせ先】

山口県精神保健福祉センター ☎ 083-902-2672

URL <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15200/mhc/index.html>

## 心の健康全般に関する相談

|                |            |                |
|----------------|------------|----------------|
| 精神保健福祉センター     | (心の健康電話相談) | ☎ 083-901-1556 |
| 岩国健康福祉センター     | (直通)       | ☎ 0827-29-1525 |
| 柳井健康福祉センター     | (代表)       | ☎ 0820-22-3631 |
| 周南健康福祉センター     | (直通)       | ☎ 0834-33-6424 |
| 山口健康福祉センター     | (直通)       | ☎ 083-934-2532 |
| 山口健康福祉センター防府支所 | (代表)       | ☎ 0835-22-3740 |
| 宇部健康福祉センター     | (代表)       | ☎ 0836-31-3200 |
| 長門健康福祉センター     | (代表)       | ☎ 0837-22-2811 |
| 萩健康福祉センター      | (直通)       | ☎ 0838-25-2667 |
| 下関市立下関保健所      | (健康推進課)    | ☎ 083-231-1419 |

(健康福祉センター担当：精神・難病班)

地域の  
相談機関等

機関名（ ）  
電 話（ ）  
担 当（ ）

2012年作成

# ギャンブルの問題で お困りの方へ

家族だけで  
悩まずに相談して  
みませんか



家族の小さな一歩が  
回復への糸口になります。

山口県

# 家族はどうしたらいいの？

ギャンブルが原因で、家庭の不和や借金などの問題が起こっていませんか？

家族は、本人がギャンブルによって起こす様々な

問題に巻き込まれてしまいがちです。

家族だけで悩まずに、まずは相談してみましょう。

## ステップ1 家族の理解と適切な対応が回復への第一歩

### つながる

～家族の相談～

誰にも相談できずに、問題を家族だけで抱え込んでいませんか？  
まず、家族が相談機関に相談し、一緒に対応の方法を考えていきましょう。

※県内には、家族相談を行っている専門医療機関があります。

### 知る

～学習～

本やインターネット等の情報も参考になりますが、自分の場合にどう当てはまるのか、相談で検討しましょう。

### 支えあう

～家族の会(自助グループ)～

同じ悩みを持つ家族の会があります。他の家族の経験を聴いたり、自分が抱えている悩みを話したりすることができます。家族が互いに励ましあい、支えあい、元気になるための会です。

※自助グループについては右ページの「もっと知りたい!!Q&A」参照

相談先、家族の会については、精神保健福祉センター・健康福祉センターへお問い合わせ下さい。

## ◆ 家族や周囲の人々がやってしまいがちなこと ◆

### ◆「今回限り」と言つては、借金の肩代わりをする

→依存症を助長してしまいます

### ◆ギャンブルをしていないか、本人の行動を監視する

→本人に振り回されて、疲れてしまいます

### ◆「意志が弱い」と本人を責める

→本人の反発を招いてしまいます

有効な対応方法を、相談しながら少しづつ学んでいきましょう。

# ④回復に向けて

～焦らず、ゆっくり、一歩ずつ～

本人の回復の場があります。

## ステップ2

### 治療や自助グループへつなぐ

家族や周囲の人が、適切にかかわることで、会話を修復しましょう。  
家族が相談を続けながら、タイミングを見計らって、  
治療や自助グループを勧めましょう。

## ステップ3

### 脱ギャンブル～治療と自助グループ～

治療や自助グループ(GA)に通うことにより、ギャンブルをしない生活を続けることが当面の最優先課題です。  
しばらくはギャンブルを断つことに専念します。

## ステップ4

### 真の回復に向けて

ギャンブルをしない生活が安定してきたら、ギャンブル以外の課題にも着手します。特に家族との人間関係を修復していくことはとても大切です。さらに、ギャンブルに頼らざるを得なかった自分の生き方を見つめ、変えていきます。

社会参加への準備が必要な場合には、段階的に進めていきます。

## もっと知りたい!! Q&A

### Q. ギャンブル依存症の専門治療って？

A. 通院治療と入院治療があります。治療は、集団療法、作業療法、薬物療法、学習、カウンセリングなどを組み合わせて行います。依存症以外の不眠やうつ症状などの治療も併せて行います。専門医療機関が近くにない場合は、不眠やうつ症状などの治療を精神科医療機関で受けながら、GAに通うという方法もあります。

### Q. 自助グループって何？

A. 自助グループとは、同じ経験をした当事者同士がお互いの経験を語り合い、自分の生き方を見つめ、変えていく場で、当事者により運営されているグループです。GAは本人の会、ギャマノンは家族の会です。